

令和6年度 支援教育実践研修F（発達障がいに関する内容） 実施要項

- 1 目的 発達障がいのある子どもの教育に関する知識や技能についての認識を深め、一人ひとりの障がいの状態や教育的ニーズに応じた指導方法や指導内容等、実践的な指導力を高める。
- 2 対象 幼稚園、認定こども園、保育所、小・中学校、義務教育学校、高等学校及び支援学校の教員
募集人数 100名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	9月4日（水） 14：00～17：00	発達障がいのある子どもの理解及び指導の実際 〔実践発表・講義・演習〕	大阪府教育センター 指導主事等 四天王寺大学 准教授 長澤 洋信 公立学校教員等

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 （1）受付は30分前から。
（2）来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
（3）自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
- 6 担当室 支援教育推進室

令和 6 年度 支援教育実践研修 F（発達障がいに関する内容） シラバス

1 目的

発達障がいのある子どもの教育に関する知識や技能についての認識を深め、一人ひとりの障がいの状態、教育的ニーズに応じた指導方法や指導内容等、実践的な指導力を高める。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標															職に応じた指標			
	I			II			III			IV			V			支援学校(学級)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2	3	
第 4 期																			
第 3 期										○	○								
第 2 期										○	○	○				○	○	○	○
第 1 期										○									
第 0 期																			

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	発達障がいのある子どもの理解及び指導の実際	発達障がいの特性について理解を深める。	講義を通して、発達障がいの特性について学び、指導と支援の方法を考える。	
		「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」の作成と活用の意義について理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 講義・実践発表を通して、「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」に基づいた指導と支援の実際を学ぶ。 演習を通して、自立活動の指導について学び、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導と支援の工夫について知る。 	